

ビッグデータを利活用！Hadoopによるバッチの高速化 ～既存の業務処理を活かしたプロセス変革～

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、掲題セミナーを開催させていただき運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

※昨年12月のセミナーが大変好評でしたので、追加開催させていただきます。

今後、年率40%で急成長すると予測されるビッグデータ市場。ビッグデータをビジネスに有効活用し競争力を高めることは企業にとって大変有益であり、さまざまな分野・業種において、ビッグデータ利活用へのニーズが高まっています。

本セミナーでは、既存業務のバッチ処理へのHadoop適用による効果や適用パターンについて、最新のお客様要件、先進技術を交えて具体的にご紹介します。また、初期コスト不要でお手軽にご利用いただける「富士通のビッグデータ活用システムソリューション」についてもご紹介します。

さらに、株式会社ノーチラス・テクノロジーズ様をお迎えし、Hadoop上で基幹バッチ処理を開発するフレームワーク「Asakusa Framework」についてご紹介させていただきます。

ご多忙中とは存じますが、是非ともご参加賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

日時： 2013年 3月14日(木)
13:30～16:30 (受付開始 13:10～)

会場： 富士通トラस्टッド・クラウド・スクエア
東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル 30階

対象： バッチ処理の高速化に関心をお持ちの方
(既存業務の精度向上やスピード化による
業務プロセスの変革を検討されている方)

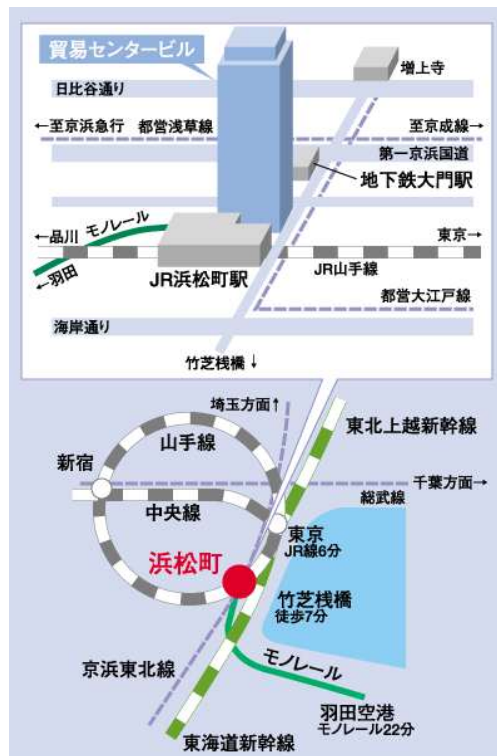
定員： 30名
※定員になり次第締め切らせていただきます。

主催： 富士通株式会社

【交通アクセス】

- JR/モノレール「浜松町駅」と直結
東京駅から6分
羽田空港から22分

- 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅と地下1階で直結
浅草から15分
新宿から15分



13:30～13:35

ご挨拶

13:35～14:05

ビッグデータ適用シーンとビッグデータ活用のポイント

お客様の現場におけるビッグデータ適用シーンと、ビッグデータ活用のポイントや活用効果について、具体的な事例をあげてご紹介します。

講師：富士通株式会社

14:05～14:40

ビッグデータ活用を支えるビッグデータ対応ソフトウェア ～ バッチ高速化の適用パターン ～

既存業務のバッチ処理へのHadoop適用による効果や適用パターンについてご紹介します。また、Apache Hadoopをベースに当社独自技術で性能と信頼性を大幅に向上させた「並列分散処理ソフトウェア」や、既存ツールを活用した業務バッチの高速化についても、デモンストレーションなどを交えてご紹介します。

講師：富士通株式会社

14:40～15:10

ビッグデータ活用システムソリューション

初期コスト不要で、すぐにビッグデータを活用できるオンプレミス型のソリューションについて、事例を交えながらご紹介します。今回は特に、既存システムのバッチ処理を高速化することにより、お客様業務の変革につなげる「バッチ処理モデル」について重点的にご紹介します。

講師：富士通ミッションクリティカルシステムズ

15:20～15:50

Hadoopによる業務バッチ処理の高速化

Hadoopが持つ強力な並列分散コンピューティング能力を業務バッチ処理の高速化に活かすためのオープンソースソフトウェア「Asakusa Framework」についてその特徴、適用分野、導入効果及び具体的な事例などを交えてご紹介します。

講師：株式会社ノーチラス・テクノロジーズ

15:50～16:15

膨大なトランザクションの高速処理

膨大なトランザクションを高速処理し、大量バッチ処理実行中でもオンライン業務のレスポンスを保証するソフトウェアについて、具体的な利用シーンを交えてご紹介します。

講師：富士通株式会社

16:15～16:30

本日のまとめ、質疑応答、個別相談会

お申込みはこちらから！（定員：30名）

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/830>